加法と 減法

中1／解き方プリント 項目3／目標 15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり① 同符号は 絶対値の 和に 共通の 符号。異符号は 絶対値の 差に、絶対値の 大きい 方の 符号を つける
きまり② 減法は ひく 数の 符号を 変えて 加法に する。0 から ひく ときも 同じ

れい (−2) + (+6) = +4（異符号 → 6 − 2 = 4、大きい 方 +6 の 符号）

○ (−2) − (+6) = −8　　× (−2) − (+6) = +4

・答えを 四角に 書く。−（マイナス）を 省かない。分数は 約分する。○で かこむ 問題は 1つ だけ かこむ。 加法と 減法の 符号の きまりを 使う。
・大問3は、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこみ、まちがいなら 正しい 答えを、正しい 答案なら「同じ」と 四角に 書く。

大問1 加法

(1) **(−5) + (+9)** ＿＿＿＿

(2) **(+4) + (−11)** ＿＿＿＿

(3) **(−6) + (−7)** ＿＿＿＿

(4) $\left(-\frac{3}{4}\right) + \left(+\frac{1}{2}\right)$ ＿＿＿＿

大問2 減法

(1) **(+4) − (−6)** ＿＿＿＿

(2) **(−9) − (+5)** ＿＿＿＿

(3) **0 − (−8)** ＿＿＿＿

(4) **(+2) − (+7)** ＿＿＿＿

大問3 まちがいを 直す

(1) **「(+3) + (−7) = −10」**

正しい　まちがい

正しい答え ＿＿＿＿

(2) **「(+6) − (−2) = 4」**

正しい　まちがい

正しい答え ＿＿＿＿

見直し □ 加法か 減法か 決めた □ ひく 数の 符号を 変えた □ 答えの 符号を 確かめた まちがい（ ）問

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

加法・減法の 答えを 選ぶ ドリル①

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中1／ドリル 項目3 ①（選ぶ）／目標 10分

・大問1は、正しい 答えを ○で かこむ（1つ だけ）。
・大問2は、答えが 正の数か 負の数か 0 かを ○で かこむ。計算は 余白で してよい。加法と 減法の 符号の きまりを 使う。

大問1 答えを 選ぶ

(1) **(−6) + (+2)**

−8　4　−4

(2) **(+3) + (−9)**

−6　6　−12

(3) **(−5) − (+3)**

−2　−8　2

(4) **(+7) − (−4)**

3　−11　11

(5) **(−10) + (+3)**

−7　−13　7

(6) **(+2) − (+8)**

6　−10　−6

大問2 答えの 符号を 選ぶ

(1) **(+4) + (−9) の 答えは**

正の数　負の数　0

(2) **(−3) − (−8) の 答えは**

正の数　負の数　0

(3) **(−7) + (+7) の 答えは**

正の数　負の数　0

(4) **(+2) − (+6) の 答えは**

正の数　負の数　0

(5) **(−2) − (−2) の 答えは**

正の数　負の数　0

(6) **(−9) + (+15) の 答えは**

正の数　負の数　0

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

加法・減法を　書く　ドリル②

中1／ドリル　項目3 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1〜3は、答えを　四角に　書く。−（マイナス）を　省かない。分数は　約分する（小数の　問題は　小数で　答える）。加法と　減法の　符号の　きまりを　使う。

大問1　加法

(1) $(-8) + (+3)$ □

(2) $(+6) + (-14)$ □

(3) $(-12) + (-9)$ □

(4) $(+\frac{1}{2}) + (-\frac{2}{3})$ □

大問2　減法

(1) $(-7) - (-10)$ □

(2) $(+5) - (+12)$ □

(3) $(-11) - (+6)$ □

(4) $0 - (+9)$ □

(5) $(-\frac{1}{3}) - (-\frac{3}{4})$ □

(6) $(+0.5) - (+1.2)$ □

大問3　分数・小数の　加法と　減法

(1) $(-\frac{3}{5}) + (-\frac{1}{2})$ □

(2) $(+\frac{7}{4}) - (+\frac{9}{4})$ □

(3) $(-0.6) - (-0.9)$ □

(4) $(-2.5) + (-1.5)$ □

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

加法・減法の □に あてはまる 数 ドリル③

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中1／ドリル 項目3 ③（逆向き）／目標 12分

大問1〜3は、□に あてはまる 数（1つ）を その 問の 下の わくに 書く。−（マイナス）を 省かない。答えは 整数。答えを □に 入れて 式が 成り立つか たしかめて よい。 加法と 減法の 符号の きまりを 使う。

大問1 加法の □

(1) **□ + (−3) = 5**

□ = ＿＿＿＿

(2) **(−6) + □ = −2**

□ = ＿＿＿＿

(3) **□ + (+8) = −3**

□ = ＿＿＿＿

大問2 減法の □

(1) **□ − (−4) = −1**

□ = ＿＿＿＿

(2) **(+5) − □ = −2**

□ = ＿＿＿＿

(3) **□ − (+7) = −6**

□ = ＿＿＿＿

(4) **(−3) − □ = −9**

□ = ＿＿＿＿

大問3 まざった □

(1) **(−9) + □ = −4**

□ = ＿＿＿＿

(2) **□ − (−3) = −8**

□ = ＿＿＿＿

(3) **(−4) − □ = 3**

□ = ＿＿＿＿

(4) **□ + (+5) = −5**

□ = ＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

加法・減法の 答案を 直す ドリル④

中1／ドリル 項目3 ④（直す）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・加法・減法の 答案 A〜H を 読み、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこむ。
・四角には、まちがいの 答案なら 正しい 答えを、正しい 答案なら「同じ」と 書く。 加法と 減法の 符号の きまりを 使う。

大問1 答案を 調べる

A 「(+5) + (−9) = 14」

正しい　まちがい

正しい答え

B 「(−4) + (+10) = 6」

正しい　まちがい

正しい答え

C 「(−8) + (−5) = −3」

正しい　まちがい

正しい答え

D 「(+3) − (−7) = −4」

正しい　まちがい

正しい答え

E 「(−12) − (+5) = −17」

正しい　まちがい

正しい答え

F 「0 − (−4) = 4」

正しい　まちがい

正しい答え

G 「(+4) − (+9) = 5」

正しい　まちがい

正しい答え

H 「$(-\frac{2}{3}) + (+\frac{1}{4}) = -\frac{5}{12}$」

正しい　まちがい

正しい答え

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

加法と 減法 ドリル⑤

中1／ドリル 項目3 ⑤ 定期テストの形／25点・15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿ /25

・全部で 25点・15分。答えは 四角に、大問4の 説明は、自分の ことばで 枠に 書く。○で かこむ 問題は 1つ かこむ。−（マイナス）を 省かない。 加法と 減法の 符号の きまりを 使う。
・大問3は、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこみ、まちがいなら 正しい 答えを、正しい 答案なら「同じ」と 四角に 書く。

大問1 選ぶ

各2点（6点）

(1) **(−9) + (+4)**

13　5　−5

(2) **(−8) − (−3) の 答えは**

正の数　負の数　0

(3) **(+6) − (+10)**

−4　4　−16

大問2 計算

各3点（9点）

(1) $(-\frac{1}{4}) + (+\frac{5}{6})$

(2) **(−15) − (+8)**

(3) **0 − (−1.5)**

大問3 答案を 調べて 直す

各2点（4点）

(1) **「(+8) + (−13) = 21」**

正しい　まちがい

正しい答え

(2) **「(−6) − (−9) = 3」**

正しい　まちがい

正しい答え

大問4 説明

6点

(+1) − (+6) の 計算を、「ひく 数の 符号」と「絶対値」の 語を 使って 順に 説明しなさい。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます